

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	プロジェクト3（Project3）		
ナンバリングコード	L31203	大分類 / 難易度 科目分野	建築学科 専門科目 / 応用レベル 研究・資格・インターンシップ
単位数	2	配当学年 / 開講期	3 年 / 通年
必修・選択区分	コース選択必修:環境地域(まち)コース、環境地域(社会)コース 選択:建築設計コース、建築工学コース、住居・インテリアコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	L120302	クラス名	-
担当教員名	池畑 義人、吉村 充功、高見 大介、池見 洋明、中西 章敦		
履修上の注意、 履修条件	地域貢献に積極的に参画できることが履修条件です。 地域のことを考えて、チームワークで課題解決をしていくことが履修の条件です。 交通費、宿泊費等の実費負担があります。		
教科書	教科書の指定はありません		
参考文献及び指定図書	必要に応じて紹介します		
関連科目	プロジェクト1 プロジェクト2 森里海連環学と地球的課題 自然生態論 環境計画論		

○基本情報		
授業の目的	この科目では地域におけるヒアリングや調査にもとづいた学生主導の企画立案と実践といった実習を通して地域や環境問題を解決するための応用力や創造力を身につけます。また現地研修で行われる地域の人も交えたプレゼンテーションを通じて適切な表現力やプレゼンテーション能力を習得し、チームワークを尊重しつつ主体的に活動することができ、ものづくりを共同作業の中で成し遂げる能力を身につけます。	
授業の概要	本年度は中津市本耶馬溪地区の観光活性化を目的に、「プロジェクト2」で提案した活性化策を中心にその実現を模索します。その過程で、様々な統計情報などの客観的なデータも活用して、地域の実情を明らかにします。そして、企画した地域貢献活動を実際に運営します。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「共同担当方式」
	(3)アクティブ・ラーニング	「PBL(課題解決型学習)」
地域志向科目	カテゴリー I :ステークホルダーとの協働による課題解決型学修科目	
実務経験のある教員による授業科目	中西章敦:大分県庁職員として地域の諸問題の解決にあたってきた	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	対象地域の課題に積極的に関わり、俯瞰的に問題を自ら発見することができる		10点	10点
【知識・理解】	地域の諸課題を解決するために必要な建築・土木の知識・技術を複合的・応用的に自ら修得できる		10点	
【技能・表現・コミュニケーション】	・ステークホルダーとよいコミュニケーションを取り、地域コミュニティについて実体験を通じた自分の言葉で説明できる ・自分の役割を見つけ、メンバーと協力しながらチームを動かし、チームの組織力を高めることができる ・対象地域の新しい地域のあり方、地方創生について、社会動向を踏まえ実体験を通じて考え、自分の言葉で説明できる ・地域の諸課題を建築・土木の知識・技術を用いて実践的に解決することができる		10点	10点
【思考・判断・創造】			30点	20点
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
成績評価は毎回出されるレポートや成果物、成果発表で行います。 実習に参加しただけでは単位は認定できないので注意してください。 課題のフィードバックは、次回以降の授業中に行います。				

○その他
各回の授業内容は、取り組みの進捗状況に応じて変更する場合があります。その都度、指示をします。 現地研修は宿泊研修と日帰り研修の場合があります。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科目名	プロジェクト3 (Project3)	授業コード	L120302
	担当教員	池畑 義人、吉村 充功、高見 大介、池見 洋明、中西 章敦		
学修内容				
1. ガイダンス				
授業内容・スケジュールの説明、受講条件、クラス分けなどについて説明します。				
予習	シラバスの熟読		約2時間	
復習	講義の目的と受講条件の再確認		約2時間	
2. 地域課題を客観的に分析する1				
地域経済分析システム (RESAS) を使用して、当該地域のデータから傾向や特徴、課題を見つけ分析する方法を学ぶとともに、演習で実践します。				
予習	地域経済分析システム (RESAS) について予習する		約2時間	
復習	演習課題について調査する		約2時間	
3. 地域課題を客観的に分析する2				
地域経済分析システム (RESAS) を使用して、当該地域のデータから傾向や特徴、課題を見つけ分析する方法を学ぶとともに、演習で実践します。				
予習	演習課題について調査する		約2時間	
復習	演習課題についてまとめる		約2時間	
4. 事前研修				
第1回現地研修に先立って、研修の意義を理解するワークショップを実施します。また事前レポートを課し、知識の整理を行うとともに個人とグループの目標設定を行います。				
予習	実習対象地域の事前調査		約2時間	
復習	ワークショップの内容の整理		約2時間	
5. 第1回研修【視察・ヒアリング、企画構想】-1				
当該地区を巡りながらヒアリングを実施することで、地域の現状を調査します。この調査結果をもとに、地域に求められていることを整理し、自分たちができること(企画)のアイデア出しをします。				
予習	不足している情報の整理、追加調査の計画立案		約2時間	
復習	情報の整理、追加調査事項の洗い出し		約2時間	
6. 第1回研修【視察・ヒアリング、企画構想】-2				
当該地区を巡りながらヒアリングを実施することで、地域の現状を調査します。この調査結果をもとに、地域に求められていることを整理し、自分たちができること(企画)のアイデア出しをします。				
予習	不足している情報の整理、追加調査の計画立案		約2時間	
復習	情報の整理、追加調査事項の洗い出し		約2時間	
7. 第1回研修【視察・ヒアリング、企画構想】-3				
当該地区を巡りながらヒアリングを実施することで、地域の現状を調査します。この調査結果をもとに、地域に求められていることを整理し、自分たちができること(企画)のアイデア出しをします。				
予習	不足している情報の整理、追加調査の計画立案		約2時間	
復習	情報の整理、追加調査事項の洗い出し		約2時間	
8. 第1回研修【視察・ヒアリング、企画構想】-4				
当該地区を巡りながらヒアリングを実施することで、地域の現状を調査します。この調査結果をもとに、地域に求められていることを整理し、自分たちができること(企画)のアイデア出しをします。				
予習	不足している情報の整理、追加調査の計画立案		約2時間	
復習	情報の整理、追加調査事項の洗い出し		約2時間	

○授業計画	科 目 名	プロジェクト3 (Project3)	授業コード	L120302
	担当教員	池畑 義人、吉村 充功、高見 大介、池見 洋明、中西 章敦		
学修内容				
9. 第1回研修【視察・ヒアリング、企画構想】-5 当該地区を巡りながらヒアリングを実施することで、地域の現状を調査します。この調査結果をもとに、地域に求められていることを整理し、自分たちができること(企画)のアイデア出しをします。				
予習	不足している情報の整理、追加調査の計画立案			約2時間
復習	情報の整理、追加調査事項の洗い出し			約2時間
10. 第1回研修【視察・ヒアリング、企画構想】-6 調査結果をもとに、地域に求められていることを整理し、自分たちができること(企画)のアイデアを出し、プレゼンテーションの準備をします。				
予習	不足している情報の整理、追加調査の計画立案			約2時間
復習	プレゼンテーションの準備			約2時間
11. 第1回研修【視察・ヒアリング、企画構想】-7 第1回の研修で立案した企画の内容を地域のステークホルダーに対してプレゼンテーションします。				
予習	プレゼンテーションの準備			約2時間
復習	プレゼンテーションで指摘された情報の整理			約2時間
12. 学内における情報の整理1 現地研修の成果をもとに、企画を実現するための計画を立案します。				
予習	現地研修で得られた情報の整理			約2時間
復習	企画内容の精査			約2時間
13. 学内における情報の整理2 現地研修の成果をもとに、企画を実現するための計画を立案します。				
予習	現地研修で得られた情報の整理			約2時間
復習	企画内容の精査			約2時間
14. 第2回研修【企画の作り込み】-1 現地の方と協力しながら企画をブラッシュアップします。現地でなければ得られない情報(ヒアリング、文献)を中心として情報収集を行います。				
予習	企画内容の調整			約2時間
復習	研修で得られた情報の整理			約2時間
15. 第2回研修【企画の作り込み】-2 現地の方と協力しながら企画をブラッシュアップします。現地でなければ得られない情報(ヒアリング、文献)を中心として情報収集を行います。				
予習	企画内容の調整			約2時間
復習	研修で得られた情報の整理			約2時間
16. 第2回研修【企画の作り込み】-3 現地の方と協力しながら企画をブラッシュアップします。現地でなければ得られない情報(ヒアリング、文献)を中心として情報収集を行います。				
予習	企画内容の調整			約2時間
復習	研修で得られた情報の整理			約2時間

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名	プロジェクト3（Project3）		授業コード	L120302
	担当教員	池畑 義人、吉村 充功、高見 大介、池見 洋明、中西 章敦			
学修内容					
17. 第2回研修【企画の作り込み】-4					
現地の方と協力しながら企画をブラッシュアップします。現地でなければ得られない情報（ヒアリング、文献）を中心として情報収集を行います。					
予習 企画内容の調整					約2時間
復習 研修で得られた情報の整理					約2時間
18. 第2回研修【企画の作り込み】-5					
現地の方と協力しながら企画をブラッシュアップします。現地でなければ得られない情報（ヒアリング、文献）を中心として情報収集を行います。					
予習 企画内容の調整					約2時間
復習 研修で得られた情報の整理					約2時間
19. 第2回研修【企画の作り込み】-6					
現地の方と協力しながら企画をブラッシュアップします。現地でなければ得られない情報（ヒアリング、文献）を中心として情報収集を行います。					
予習 企画内容の調整					約2時間
復習 研修で得られた情報の整理					約2時間
20. 第2回研修【企画の作り込み】-7					
現地の方と協力しながら企画をブラッシュアップします。現地でなければ得られない情報（ヒアリング、文献）を中心として情報収集を行います。最後の時間に現地の方も交えて、ここまで立案した企画内容をプレゼンテーションします。					
予習 企画内容の調整					約2時間
復習 研修で得られた情報の整理					約2時間
21. 情報の整理					
現地で得られた情報を学内で整理して、次回の現地研修の準備を行います。					
予習 これまでの現地研修のまとめ					約2時間
復習 研修計画の作成（次回の研修ですることのリストアップ）					約2時間
22. 企画の準備1					
学内で企画の実現に必要なもの（用具や食材などのモノ、現地での手続きなどの調整）の準備をします。					
予習 必要な物品の準備					約2時間
復習 研修計画の作成（次回の研修ですることのリストアップ）					約2時間
23. 企画の準備2					
学内で企画の実現に必要なもの（用具や食材などのモノ、現地での手続きなどの調整）の準備をします。					
予習 必要な物品の準備					約2時間
復習 研修計画の作成（次回の研修ですることのリストアップ）					約2時間
24. 企画の準備3					
学内で企画の実現に必要なもの（用具や食材などのモノ、現地での手続きなどの調整）の準備をします。					
予習 必要な物品の準備					約2時間
復習 研修計画の作成（次回の研修ですることのリストアップ）					約2時間

○授業計画	科 目 名	プロジェクト3（Project3）		授業コード	L120302
	担当教員	池畑 義人、吉村 充功、高見 大介、池見 洋明、中西 章敦			
学修内容					
25. 第3回研修【実践】-1					
現地において、自分たちがつくった企画の実践をします。実践をしながら、地域のひとや地域外から当該地区を訪れたひとと交流をすることで今まで気付かなかった地域資源や地域の問題を発見します。					
予習		企画を実践するための準備			約2時間
復習		企画を実践することで得られた気づきの整理			約2時間
26. 第3回研修【実践】-2					
現地において、自分たちがつくった企画の実践をします。実践をしながら、地域のひとや地域外から当該地区を訪れたひとと交流をすることで今まで気付かなかった地域資源や地域の問題を発見します。					
予習		企画を実践するための準備			約2時間
復習		企画を実践することで得られた気づきの整理			約2時間
27. 第3回研修【実践】-3					
現地において、自分たちがつくった企画の実践をします。実践をしながら、地域のひとや地域外から当該地区を訪れたひとと交流をすることで今まで気付かなかった地域資源や地域の問題を発見します。					
予習		企画を実践するための準備			約2時間
復習		企画を実践することで得られた気づきの整理			約2時間
28. 第3回研修【実践】-4					
現地において、自分たちがつくった企画の実践をします。実践をしながら、地域のひとや地域外から当該地区を訪れたひとと交流をすることで今まで気付かなかった地域資源や地域の問題を発見します。					
予習		企画を実践するための準備			約2時間
復習		企画を実践することで得られた気づきの整理			約2時間
29. 振り返り					
研修の内容と成果を振り返り、自分たちが得られたものを確認します。					
予習		研修の情報のまとめ			約2時間
復習		レポート作成			約2時間
30. 総括					
プロジェクト3の全体を総括します。					
予習		研修の情報のまとめ			約2時間
復習		レポート作成			約2時間
31.					
予習					約2時間
復習					約2時間
32.					
予習					約2時間
復習					約2時間